学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	(学)キャリアアップ	単位数	１単位	年次	２年次後期
使用教科書							
副教材等	日本農業技術検定３級問題集 乙４類危険物取扱者受験教科書						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業に関する知識・技術をより確かなものとするため、日本農業技術検定３級の問題を教材に、合格に相当する知識の習得をめざします。また、農業はもちろん日常生活においても触れる機会のある可燃性危険物とその取り扱いについて、乙４類危険物取扱者試験の問題を教材として、合格に相当する知識の習得を目指します。
食農流通コースの必修科目です。

２　学習の到達目標

（１）農業の基本的な知識・技術や身近な可燃性危険物について、体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（２）農業の基本的な知識・技術や身近な可燃性危険物の取り扱いに関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（３）農業の基本的な知識・技術や身近な可燃性危険物について、生産性や品質および安全性の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	農業の基本的な知識・技術や身近な可燃性危険物について、体系的・系統的に理解しているとともに，関連する技術を身に付けている。	農業の基本的な知識・技術や身近な可燃性危険物の取り扱いに関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	農業の基本的な知識・技術や身近な可燃性危険物について、生産性や品質および安全性の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	農業技術検定３級	○栽培の基礎 ○様々な作目 ○家畜の飼育 ○農業機械 ○農業施設 ○農産物の加工 ○農業経営 ○農業と暮らし	a: 農業の様々な分野に関する基礎的な知識を身に付け、総合的に活用することの重要性を理解している。 b: 農業の様々な分野について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 農業の様々な分野について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 単元考査	発表態度	授業観察 実習記録
	乙４類危険物取扱者	○物理学と化学の基礎知識 ・基礎的物理学及び基礎的化学 ・燃焼の基礎知識 ・消火に関する基礎知識 ○危険物の性質並びにその火災予防および消火の方法 ・第四類危険物以外の危険物の概要 ・第４類危険物の概要 ○危険物に関する法令 ・消防法 ・危険物の規制に関する政令	a:可燃性危険物に関する基礎的な知識を身に付け、適切に取り扱うことの重要性を理解している。 b: 可燃性危険物の性質と取り扱いについて思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 可燃性危険物の用途や取り扱いについて興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 単元考査	発表態度	授業観察 実習記録

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度